

浄土宗西山禅林寺派

# 潮音寺だより

http://www.ne.jp/asahi/choonji/namo/ ナモの寺 検索  
〒456-0034 名古屋市熱田区伝馬一丁 10-11

第342号  
平成24年4月

電話 052-671-4831

ファックス 052-671-4856

choonji@aichi.email.ne.jp



【出典】『大唐西域記』天上天下唯我独尊  
宇宙のなかで自分より尊い者はいないという  
意味で、釈尊が誕生したときに、右手を上げて  
唱えたと伝えられる語。誕生偈と称される。

撮影：超空正道

切なくて  
自分というものが  
限りなく  
小さく見えたとき

深く大きく  
溜め息をつき  
つぶやいてみよう  
天上天下唯我独尊

右手で天を指さし  
左手は地を指さし  
誕生仏を真似て  
高らかに  
唱えてみよう  
天上天下唯我独尊

そして  
生きる力が  
湧いてきたならば  
忘れずにそっと  
彼の人も同じに  
天上天下唯我独尊

## 唯我独尊（ゆいがどくそん）

最近のテレビや週刊誌で世間を賑わせたものに、オセロ・中島知子が、自称霊能師からマインドコントロールを受けて監禁状態になったという話題があります。サリン事件を起こしたオーム真理教が世間を騒がせたときも、マインドコントロールや洗脳ということが問題になりました。

ただ、洗脳せんのうに関しては、主に物理的暴力ぶつりてきぼうりき（拷問こうもんのほか、薬物の利用や電極を埋め込む手術を含む）あるいは精神的圧迫せいしんてきあつぱく（罪の意識の植え付け）などの強い外圧によって、特定の主義・思想を持つように仕向けることをいうのだそうです。混同して使う場合もあるようですが、厳密には区別して使った方がいいようです。

マインドコントロールは、洗脳

のような身体的拘束てうそくを強いるのではなく、コントロールされているのは、自身は、自分自身の意志で行動していると思ひこませてしまうというところに、厄介な問題が潜んでいます。そのように、ひとりの人間を思い通りに操るわけですから、ずいぶん高度なテクニクが使われているのではないかと考えがちですが、手品と同じで、種を明かされれば、ずいぶん単純な手法であることが分かります。

それは、セールスなどの説得技法の一つで、フット・イン・ザ・ドアFoot in the doorと呼ばれる手法です。行動・発言・態度・信念などに対しては一貫性を保ちたいという人間の心理を応用したもので、最初は簡単な要求からスタートし、徐々に難しい要求をすることに、希望する要求を説

得するテクニクです。

例えば、ある高額の商品を販売したいときに、「話を聞くだけでいいから」「見て頂くだけでいいから」といった要求を行い、購入へつなげるといった手法です。

某なにかしかの団体に勧誘する場合は、「アンケートに答えて欲しい」「会報を半年購読してみませんか」と、段階を踏んでいくと、抵抗の強いものでも断りにくくなって、深みにはまっていくことになります。

そして、単純接触効果たんじゆんせつごうといって、ひとたび勧誘員と面識ができてしまつと、回数を重ねていくに従つて対人魅力が高まるといいます。これなぞは、商業宣伝や選挙活動によく使われる技法です。さらに、「あなたはすてきな人だ」「あなたは特別な人だ」などとほめられると、ほめた人に好感を持つように

なりません。好感を持った相手には、報いたいという心情が生まれ、こゝうなると、断るといふことができなくなりまゝ。

私たちは、自分ひとりで生きていくわけではなく、家族・地域・組織・会社・国・世界といった社会の一員であり、そのことが、時として耐えがたいストレスとなつて人を悩ませます。自分がとても小さな人間に感じられ、落ち込んでしまふといふことは、多かれ少なかれ誰もが経験することでありまゝ。そんなおり、好意を抱く力リスマ性を持った人から、「あなたは特別な人だ」といわれたら、その人に絶対の信頼をよせ、「この人について行こう」といふことになりまゝ。

このよゝな手法は、カルト宗教教団の勧誘や詐欺の手口としてし

ばしば利用されてきました。ですから、マインドコントロールは、暗いイメージがつきまといまゝすが、もしこれが、慈悲に満ちた善意の心でなされたとしたら、それはとても尊いことでありまゝ。裏を返していえば、ひとりの悩んでいる人間を救うためには、これくらの献身的な努力が必要であるともいえます。

私たち人間は弱く、時々倒れそうになりまゝ。ですから、あらかじめ自分の杖を用意していれば、それが助けになりますか、持つていないと、近くにゐる人にしがみついて助けを求めまゝ。しかし、しがみついた相手は、わざと弱つていそうな人に近づいてきて、仕向けてゐるのかも知れまゝせん。その見極めが大切でありまゝ。今から二五〇〇年前、釈尊がお

亡くなりになる間際、弟子の阿難は、心の支えを失う不安を泣いて訴えまゝした。その時釈尊は、「自らを抛り所し、法を抛り所とせよ」と仰つたといまゝ。これが有名な、「自灯明・法灯明」の教えです。

四月八日は降誕会です。伝説では、釈尊は生まれてすぐ七歩あるいて「天上天下唯我独尊」と高らかに宣言されたといまゝ。そこで、こんな俳句を三句作つてみまゝした。

・嗚呼吐息天上天下唯我尊

弱音を吐いてもいい、自分自身の尊厳を確かめよう。

・釈迦真似て天上天下唯我尊

仏法を抛り所し、足下を確かなものとし、自分の力を信じよう。

・彼もまた天上天下唯我尊

自信を得たならば、独りよがりになることを避けねばならぬ。

## ◎がらんどぅ

漢字に直すと「伽藍堂」となるが、この場合は僧侶たちが集まって修行をする建物を指すこととなる。よく我々が使う、空っぽで広々とした建物というニュアンスの場合、このように平仮名で表記したほうがふさわしいというもの。

この語はもちろん、広い所に、人っ子一人いない空虚な様子を表した語だが、梵語ぼんごのサンガラーマ、つまり「僧伽藍摩」から出ている。その上と下を

とつて「伽が藍らん」。サンガとは仏の教えを信奉する者の共同体のことであり、アーラーマとは楽しむ場所、という意味。つまりは、いつも布教の旅に出

## 今月の一言

きれいな桜の花  
見えない根っ子  
のおかげです

ている僧侶たちが、雨期の季節に一定の場所に集まり修行する、その建物を指したものだ。

やがて信者の寄進で、そうした建物はしだいに大きくなり、内部が広々としたものへと変わった。このような建物の中に、修行僧が出かけたあとに入ってみると、文字通りがらんとしたムード。静けさと寂しさだけが、その建物の中には漂っていたことだろう。「がらん」も同じ。

やがてこの伽藍は、「七堂伽藍」と呼ばれる大寺院の構成単位を指すようになる。

(『仏教のことば』ひろさちや監修)

## 雑記

## ▼禅林句壇

私どもの宗門の機関誌に、「禅



日向夏

林句壇」という俳句を掲載するコーナーがあります。ところが、前管長であった前任者が遷化せんげされたので、後任として、縁をいたたき、当方「沐魚」が担当することになりました。重責で、胃が痛くなりそうですが、考えてみれば、胃は摘出してないので、能天気のうてんきに引き受けてしまいました。

ただ、今の心境は……

◆駄句を吐き歩き始めば春霞 沐魚  
▼再会

三十余年ぶりに、教員をしていた頃お世話になった先生と再会しました。退職されてずいぶんになります。退職されて、懐かしかったです。当時のままで、懐かしかったです。あります。一方、私の方は、面影が全くないほど変わっているといわれ、喜んでいいのやら悪いのやら……。

◆旧知より思い出ともに日向夏 沐魚